



新宮町消防団 全国消防操法大会連覇！

10月12日に宮城県総合運動公園グランディ・21（宮城県利府町）で「第30回全国消防操法大会」が開催されました。

ポンプ車の部に出場した町消防団第3分団（上府区・中央駅前区管轄）は、上位3チームが1点差のハイレベルな町大会を制し、糟屋地区大会で初優勝、勢いそのままに県大会でも初優勝し、県代表の座を掴みました。



▲優秀選手の森さん



▲歓喜の記念撮影

全国大会では町伝統の正確かつ迅速な操法技術を全国に示し、前回大会の小型ポンプの部での全国優勝に引き続き、見事優勝を果たしました。また、2番員の森健吾さんが優秀選手に選ばれました。

全国大会連覇という快挙を成し遂げた選手たちは「努力が実を結んで感無量です。支えてくれた家族、地域の皆さん、消防団員みんなに感謝です」と話していました。

新宮小学校農業体験学習 ～いちごの郷物語～

10月2日にいちごの定植会を実施しました。いちごの郷物語とは、新宮小学校の3年生が、町の特産品「あまおう」の育成を通じて、作り育てる苦労と喜びを味わいながら、食べ物や生命の大切さを学習する事業です。町内の農家さんたちの指導を受けて、一人一鉢ずつ苗を植え、落とさないよう大事に抱えて運びました。

子どもたちは「美味しいいちごができるように頑張ります。大切に育てます！」と意気込んでいました。



▲食べられるようになるまでこれから愛情こめて育てます

ブックトラックなどを寄贈 ～元下府二区アンビシャス広場～

10月11日に、元下府二区アンビシャス広場から町立図書館に、ブックトラック2台と小型書架2台の寄贈を受けました。

元下府二区アンビシャス広場は今年3月の閉所まで、地域の子どもたちに向けてのさまざまな活動の中で、町立図書館の団体貸出を利用し、子どもたちに読書の楽しさを届けてきました。

ブックトラックや小型書架は、本の配架や特設展示などで活用されます。



▲贈呈式にて記念撮影



第30回新宮町文化祭

10月12日、13日に「第30回新宮町文化祭」が開催されました。会場のそびあしんぐうでは文化協会所属のサークルや町内の保育園や学校、一般町民の展示品で飾られ華やかな場となりました。柳川さげもんやマイニットクラブの体験教室も参加者で賑わいました。12日の舞台では新宮幼稚園の可愛いダンス、小中学校や新宮高校のダンスや演奏が披露されました。13日は協会サークルの日ごろの成果が発揮される晴れやかな舞台披露となりました。



▲はがき絵サークルの展示



▲軽やかなSkipBoxのダンス



▲マイニットクラブの体験教室

第66回新宮町駅伝大会結果

11月3日に開催した第33回まつり新宮にあわせて、駅伝大会が行われました。

66回目を迎えた今大会では、一般の部14チーム、事業所の部5チーム、ジュニアの部5チームの合計24チームが参加し、秋の涼やかな気候のもと、さわやかに新宮町内を駆け抜けました。



▲タスキを胸に力強くスタートをきるランナー

【駅伝大会の結果】

〈一般の部〉

1位：三代A、2位：原上、3位：上府A

〈事業所の部〉

1位：新宮町役場、2位：矢野特殊A、3位：フランソアB

〈ジュニアの部〉

1位：新宮中学校A、2位：新宮東中学校A、
3位：新宮中学校B

【区間賞】()内はチーム名

〈一般の部〉

第1区：福本珀(三代A)、第2区：阿部浩之(三代A)、
第3区：大嶋大輔(原上)、第4区：井浦敦史(原上)、
第5区：花田陸(三代A)、第6区：守田晃矢(三代A)

〈事業所の部〉

第1区：小川紘正(新宮町役場)、第2区：坂梨浩晃(新宮町役場)、第3区：赤尾優生菜(新宮東中職員)、
第4区：橋本賢二(フランソアB)、第5区：桑原穰(フランソアB)、第6区：黒河明文(フランソアB)

〈ジュニアの部〉

第1区：玉城志一(新宮中学校A)、第2区：渡邊颯太(新宮中学校A)、第3区：末松博文(新宮中学校B)、
第4区：廣渡侑(新宮中学校A)、第5区：木村虎之輔(新宮中学校A)、第6区：豊永勇真(新宮中学校A)



▲沿道には可愛い応援団も！



▲懸命にタスキをつなぎます

スポーツの日にウォーキング&軽スポーツ

10月14日に町スポーツ協会主催の「ヘルシーウォーク 2024 & さわやか軽スポーツ」が開催され、幼児から高齢者まで幅広い年齢の287人が参加しました。

ヘルシーウォークは杜の宮グラウンドをスタート・ゴールとし、自然にかこまれた森林散策路、湊川沿い、綿津見神社、梶取交差点を巡る8kmのコースで行われました。汗ばむ陽気の中、参加した人たちは景色を楽しみながらゴールをめざしました。

グラウンド内では町スポーツ推進委員によるグラウンドゴルフとモルックが行われ、初心者、競技愛好者を問わず多くの人が軽スポーツに親しみました。



▲爽やかな秋空の下、心も体もリフレッシュ

よみがえる戦国絵巻～道雪会文化講演会～

10月6日にそぴあしんぐうで、まちづくり活動団体の道雪会が主催する第8回文化講演会が開催されました。作家で弁護士でもある赤神諒さんの講演では「歴史上での初の女城主といわれる閻千代は、謎めいた部分が多く、魅力的」と語られていました。後半には、道雪会会員約20人による立花宗茂と閻千代夫妻を紹介する寸劇が演じられ、本格的な衣装やホラ貝の音、また寺田蝶美さんによる筑前琵琶の弾き語りの力強い音色に、会場全体が引き込まれていきました。



▲会員が熟演



「道雪会」は、かつて戦国時代に立花山に存在し、筑前の要塞として知られた「立花山城」の城主であった立花道雪、道雪の娘で女城主となった閻千代、その夫の立花宗茂についての歴史研究をしながら、「宗茂・閻千代」を主人公としたNHK大河ドラマを招致する活動をしている団体です。

新宮町の秋の風物詩！まつり新宮開催

11月3日に「第33回まつり新宮」が沖田中央公園とそぴあしんぐうで開催されました。台風の影響もあり、天候が心配されましたが、当日は快晴に恵まれました。

今年も多くの人が会場を訪れ、秋空のもと、舞台での発表や、出店での買い物や食事、クイズやゲームなどを楽しむ姿が見られました。まつりの最後は、新宮中学校吹奏楽部の演奏に合わせて来場者が新宮音頭を踊り、盛況のうちに幕を閉じました。



▲沖田中央公園は大にぎわい！



▲立花小学校による迫力のステージ



小学生将棋大会

10月13日にそぴあしんぐうで小学生将棋大会が開催されました。初心者・経験者合わせて8人が参加し、活気にあふれた大会となりました。

【初心者部】優勝：橋本凪左、2位：梨木陽太

【経験者部】優勝：宗岡達貴、2位：寺岡賢志



▲対局を楽しむ子どもたち

武道大会で好成績！

9月23日に津屋崎武道館（福津市）で「宮地獄神社奉納武道大会」が開催され、町スポーツ協会所属の新宮少年柔道クラブの選手が優秀な成績を収めました。各試合場で熱戦が繰り広げられるなか、日ごろの練習の成果を発揮して最後まであきらめず懸命に戦う姿を見せました。

○個人戦

【4年生の部】2位：木村浩人

【5年生の部】優勝：藤田紗那

【6年生の部】優勝：高倉あや花

【中学2年生の部】2位：花田粋、3位：三村彩結



▲力いっぱい頑張りました！

地域の安全・安心のために

10月16日にレスポアール久山で「粕屋地区地域安全大会」が開催され、NPO法人新宮みどりの会が、粕屋地区防犯協会長と粕屋警察署長の連名で感謝状を授与されました。

NPO法人新宮みどりの会は平成21年に結成され、毎週末に青色回転灯車による町内巡回を約15年間行っています。

代表で受領した小中原さんは「今後も地域に密着し、町内における事件・事故の件数を減らせるように見守り活動を実施していきたい」と意気込みを語りました。



▲感謝状を受領した小中原さん

18年の時を越えて ～磯崎神社の御遷宮～

10月13日に新宮区内にある磯崎神社で、18年に一度の本殿などの大規模修復の完了を祝う遷座祭（せんざさい）が行われました。太鼓や笛の音が鳴り響く中、のぼりや提灯に続き、稚児行列、お神輿などが区内をゆっくりと練り歩きました。きらびやかな飾りや衣装を身にまとった稚児たちのあどけない表情に、沿道で行列を見守る人たちも思わず笑顔になっていました。



▲重たい神輿をそろりそろりと担ぎます



▲稚児行列